

## 大型油圧式クレーン車輛組立時の注意について

500ton 吊り大型油圧式クレーンにおいて、組立終了後のテスト時間が短かったために油圧バルブにゴミ咬みが発生していることがわからず、夜間待機中に起伏シリンダーが下がるという事例がありました。

クレーンの組立時、下図の如くホースを接続する時はゴミが作動油中に入らないようにジョイント部の清掃を必ず行うようお願い致します。

また、組立終了後、本機体の作動テストを実施すること、及びブームの起伏角度を40度にて1時間の保持テストをし、異常が無いことを確認してください。

異常が認められた場合は、最寄の弊社指定サービス工場にて点検の依頼をしてください。

### 組立時の注意

